

## コメディカル視点の製品開発強化支援事業

－医療福祉分野におけるデザインを考える－

Product development enhancement support project from a paramedic perspective  
－ Thinking about design in the medical welfare field －

小野 大輔、工藤 洋司

県が推進する「青森ライフイノベーション戦略」のもと、医工連携分野への参入意欲を持つ県内企業は多く、多様なシーズが存在する。本事業は、医療福祉現場のニーズに県内企業が持つシーズを結びつけ、コメディカル視点にデザイン視点を加えた商品力の高い製品の開発を促していくことを目的としている。

そこで本事業では、県内製造企業の開発担当者、デザインや建築などの関連事業者に向けた講習会を開催し、医療福祉分野においてもデザインが重要であることを示すことにした。3回の講習会でデザインや人間工学的視点について、医療とデザインの関わり的重要性について学び、また医療福祉現場見学会を1回開催し、現場で問題となっている事象や、機器、器具が使用されている状況を視察した。開催内容は以下のとおりである。

- ①医療デザイン講習会1（講演会）～デザインなくして開発した医療機器が成功することはない～  
開催日時：平成30年10月16日（火） 参加者：24名  
講師：大浦イッセイ 氏（プロダクトデザイナー、一般社団法人日本の技術をいのちのために委員会 専務理事）
- ②医療デザイン講習会2（講演会・相談会）～人にやさしいモノづくり入門啓発講座～  
開催日時：平成30年10月30日（火） 参加者：22名  
講師：畠中順子 氏（一般社団法人人間生活工学研究センター 事務局長）
- ③医療デザイン講習会3（医療現場見学会）～弘前脳卒中・リハビリテーションセンター見学～  
開催日時：平成31年2月26日（火） 参加者：9名  
講師：立林 修 氏（一般財団法人黎明郷 弘前脳卒中・リハビリテーションセンター 庶務課長） 他
- ④医療デザイン講習会4（講演会）～介護福祉視点の施設デザインと商品開発～  
開催日時：平成31年3月5日（火） 参加者：16名  
講師：青山幸広 氏（有限会社RX組代表、介護福祉士、保育士、トータル介護アドバイザー）

この講演会と現場見学会の開催を通じ、講師として招聘した専門家、参加企業、医療機関等との繋がりを得て、次年度以降予定する開発研究事業で連携できる体制を作ることができた。今後はこれら関係者と連携し、商品開発支援を継続していくものである。



写真1 講習会①



写真2 見学会③



写真3 講習会④